

第1回 福山市都市マスタープラン検討委員会 議事要旨

1 日時

2024年(令和6年)9月4日(水)18時30分

2 場所

福山市役所本庁舎 3階 大会議室

3 出席者(委員)

広島大学	教授	田中	貴宏
呉工業高等専門学校	教授	神田	佑亮
福山市農業委員会	職務代理	岡本	卓也
福山商工会議所	専務理事	小林	仁志
福山市商工会連絡協議会	会長	榊原	哲也
福山市自治会連合会	常任理事	大畠	功之
社会福祉法人福山市社会福祉協議会	課長	竹廣	陽子
社団法人広島県宅地建物取引業協会福山支部	福山支部長	浅利	清
市民委員		田村	晃宏
市民委員		土居	稔弘
市民委員		森山	恵
国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所	副所長	小田	嘉幸
広島県東部建設事務所	次長	新家	治
福山市建設局	局長	市川	清登

4 議事一覧

- (1) 組織
- (2) 都市マスタープランの概要について
- (3) 上位計画等の主な改定内容
- (4) 次期都市マスタープランの構成と改定のスケジュール
- (5) 福山市の現状
- (6) 現行都市マスタープランの主な取組実績
- (7) 市民アンケートの実施内容

5 議事の概要

(1) 組織

- ・規約の確認及び委員長・副委員長の選出を行い、委員会の構成を確認した。

(2) 都市マスタープランの概要について

- ・都市マスタープラン改定の前提となる内容について委員の共通認識の形成を行った。

(3) 上位計画等の主な改定内容

- ・上位計画や都市計画の運用指針のこれまでの主な改定内容を確認した。

(4) 次期都市マスタープランの構成と改定のスケジュール

- ・都市マスタープランの構成や地域別の区域割を確認した。
- ・今後の検討委員会で検討する内容を確認した。

【委員からの主な意見】

- ・地域別構想の区域割りが前回と同じになっている。都市拠点集中型から多極ネットワーク型コンパクトシティに考え方が大きく変わる中で、同じ区域割りで支障はないか。

⇒現時点では、前回と比較する面で、現行の区域割でよいと考えている。

- ・パブコメ実施の期間・方法・内容について、なるべく多くの市民の意見を拾えるように実施する必要がある。また、パブコメだけでなく、様々な団体から多くの意見を拾えるシステムとする必要がある。

⇒パブコメについては、全体がまとまってから実施したいと考えている。募集期間については、最低1か月以上は募集期間を予定している。周知方法は、ホームページやLINEでの周知を考えている。

都市計画審議会への報告や市議会からの意見もいただきながら、多くの市民の意見を拾える手段を検討していきたい。

(5) 福山市の現状

- ・人口の推移、土地利用の動向、主な都市施設の整備状況などを確認した。

【委員からの主な意見】

- ・他県や他市への転出・転入など人口の推移を踏まえて、都市マスタープランを考えるべき。

(6) 現行都市マスタープランの主な取組実績

- ・都市整備の基本方針に対する取組実績を紹介し、都市マスタープランに関わる事業の具体を確認した。
- ・地域別での事業の実施状況を確認した。

【委員からの主な意見】

- ・公共交通は利用者数を踏まえながら、ニーズに合った公共交通の配置が必要となる。地域の活性化に繋がるよう計画する必要がある。市民がどれだけ活用したいかが結果的にまちづくりに繋がると考える。
- ・大前提として、人口減少に応じた計画にするのか、人口が減少するが、まちの規模を維持していく計画にするのかを考える必要がある。
- ・鉄道を軸にまちづくりに活かすという発想が必要となる地域がある一方で、空き家が増えているような昔のニュータウンなどは鉄道では行きにくいという課題があり、そういった地域はバスで結ぶといった公共交通の考え方が必要となる。
- ・高速道路網と工業地域のアクセスが悪いため、そういった不利な面を踏まえて、産業面をどうしていくべきか検討する必要がある。
- ・都市計画事業には相当程度年数を要するものがあるため、個別事業の実施にあたっては事業評価を行いながら、都市、市民、備後圏域全体にとって必要な施設を位置付けていく必要がある。

(7) 市民アンケートの実施内容

- ・市民アンケートの設問内容について確認した。市民アンケートは、これまでの都市計画の取組に対する市民の評価や今後の都市づくりに対する市民の意向等を把握するために実施する。

【委員からの主な意見】

- ・アンケートの回答方法として、選択肢に優先順位をつけられるようにし、選択肢以外の内容がある場合は、その他欄を設けて記入できた方がよい。
- ・子育てや教育に関する項目を入れた方がよい。
- ・将来を見据えてやるべきことはたくさんある一方で、これまでやってきたものを減らして集約的にスリム化するものもあると考える。そういった意見が分かるような設問があるとよい。
- ・難しい用語は説明を追加するか分かりやすい表現に変え、回答率が高くなるような工夫が必要。

以上